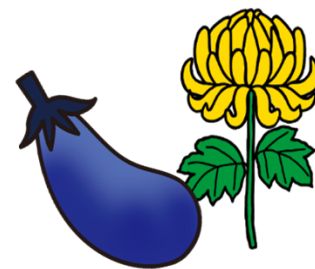


～重陽の節句(9/9献立)～

9月9日は菊の花を用いて不老長寿や無病息災を願う重陽の節句です。重陽の節句は秋の収穫祭と結びついてきたため、祝い膳として秋の食材が並びます。菊花だけでなく、「おくんち(重陽の節句)にナスを食べると中風(病気の一つ)にならない」と言われ、秋ナスも行事食の一つとして食べられてきました。

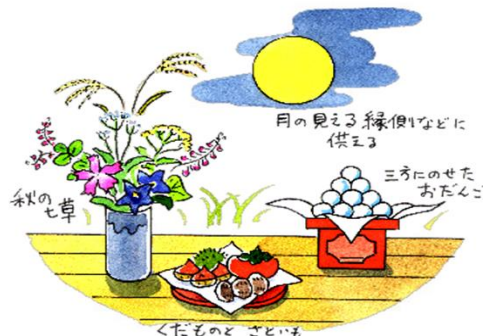
給食でも自分の健康を願い、菊花と秋ナスを味わって食べてください。



～十五夜(9/10献立)～

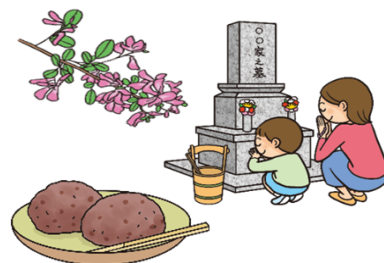
9月17日は十五夜です。十五夜は「中秋の名月」とも言い、天候に恵まれれば、きれいな満月を見ることができます。

お月見は農作物の収穫の祭りとして親しまれ、稲穂に見立てたススキやお月見団子、収穫したての果物や野菜などを飾って、秋の豊作を祝います。また、十五夜には、豊作祈願として里芋を供えることから、十五夜の月は「芋名月」とも呼ばれます。



～秋の彼岸(9/20献立)～

秋の彼岸は、秋分の日をはさんだ前後一週間のことを言います。秋分の日、昼と夜の長さが同じになることから、亡くなった人に近くなる日だと信じられていました。そのためお彼岸には、お墓やお寺をお参りし、萩の花に見立てた「おはぎ」などのお供え物をあげ、ご先祖様の供養をします。「おはぎ」に使われる小豆の赤い色には、邪気を払う力があるとされていたことから、ご先祖様の冥福を祈り、お供えするようになったと言われています。



今月の学校給食「沼田の日」

沼田市学校給食センターでは、沼田市の市制施行70周年を契機に、毎月第二金曜日を学校給食「沼田の日」としました。9月の「沼田の日」は、9月13日です。沼田市産の食材をたくさん取り入れました。どの食材が、沼田市産の食材か考えながら食べましょう！

～「沼田市ずかん」を活用しよう！～

みなさんは、沼田市にはどのような農産物があるか知っていますか？

沼田市では、沼田市の農産物をPRするため、「沼田市ずかん(株式会社食育ずかんHP内)」のWEBサイトを公開しています。

「沼田市ずかん」は、沼田市に根ざした主要な農畜産物41製品について収録しており、地元に住んでいても意外と知らない農畜産物の旬の時期、名産ストーリーなど、様々な視点で紹介しています。



沼田市ずかんを活用して、
沼田市で作られている食材を
調べてみましょう！



「沼田市ずかん」↑

